

# さまざまな行事や事業の進展がはかられた2016年

## 1 袋井宿開宿四〇〇年記念祭

袋井宿開設400年を祝う記念祭が盛大に開催され、5万5000人の市民などで賑わいました。(10/29,30)



▲メモリアル広場での催し



▲時代絵巻パレード



▲享保の像



▲ハローウィン仮装行列

## 2 岩沼市と友好都市提携



3.11東日本大震災での津波対策を機に防災協力を進めてきた宮城県岩沼市と友好都市提携を結びました。(10/29)

## 3 活人剣一周年記念



可睡齋活人剣の一周年を記念する行事が開催されました。(10/15) 作者の宮田亮平氏は、文化庁の長官に就任しました。

## 4 ベトナム日本大使が来袋



ベトナム国の駐日大使グエン・クオック・クオン氏が浅羽佐喜太郎公顕念碑を訪れました。(10/24)今年浅羽佐喜太郎とファンボイチャウ生誕150年となり、来年は碑が建立されて100年になります。

## 5 浅羽海岸の防潮堤建設



全長5.35km、高さ12m、幅80m~120mの防潮堤。「袋井幸福の丘プロジェクト」として進められている。(12月)

## 6 津波避難施設「命山」の建設



▲完成した中新田命山(3/15)



▲年度末に竣工式を迎える大野東通り命山と湊西命山。これで計4ヶ所の命山が完成する。



## 8 袋井駅南口広場に完成した彫刻



市政10周年記念として駅南口に大型ブロンズ彫刻が完成しました。(3/26) 彫刻名は「大地から宙(そら)へ」 岡岡建治氏作

## 9 総合健康センターの愛称決定



旧袋井市民病院跡に改修整備された保健・医療・介護の拠点、袋井市総合健康センターの愛称が「はーとふるプラザ袋井」に決まりました。(5/28)

## 10 袋井観光案内所が完成



遠州三山をはじめ市内観光の発信拠点として袋井駅北口に完成した観光案内所。(3/19)

## 7 豊沢工業団地の造成



県の内陸フロンティア事業として進められている豊沢工業団地、60万㎡の土砂は浅羽海岸の防潮堤建設に使われている。(12月)

## 11 宇刈・大日層の化石が県の石に



宇刈里山公園には、掛川層群大日層の化石が展示してありますが、日本地質学会により静岡県を代表する化石として認定されました。(5月) この公園では、身近に本物の化石に触れることができます。



## 私の一般質問から

この1年、市民の皆様からいただいた様々なご意見、ご要望をもとにそれぞれの議会で一般質問をしてきました。より良い市民生活のため、少しでも市政の発展を図ることができれば幸いです。詳細は、市のホームページをご参照ください。

### ウォーキングコースの安全対策

**問** 市は健康のためウォーキングを推奨し、27のコースを紹介している。このコースで幹線道路を横断中、重大な交通事故が発生しており、安全対策について伺う。

**答** コース中、危険が想定される30か所については再点検をしていく。横断歩道の設置基準に当てはまらない場所については、注意喚起の表示等を行っていききたい。



### 久野城址南遊水池の景観・道路整備

**問** 遊水池ではヨシやガマなど水生植物の繁茂が心配される。また、周辺道路の拡幅・改修計画は進んでいるか。

**答** 県からは水深を深くするなどの対策を検討すると聞いている。関係する道路については景観にも配慮して一体的に検討し、地域とも協議していききたい。



### 市民体育館の跡地利用構想

**問** 総合体育館の新設に伴い、現市民体育館の跡地利用構想はどうか。地元の見解は聞いているか。

**答** 公共用地利活用検討委員会において総合的に検討し、取り壊し後には直ちに跡地の利活用ができるよう検討していききたい。



### 生活道路の整備

**問** ブロック塀の新設、道路後退への指導はなされているか。

**答** 建物を新設する場合を除き、建築基準法に基づく確認申請が義務付けられていない。実態として市内の建設業者などに周知徹底を図るとともに、市民の皆様にも地域のまちづくり会議などにおいてお知らせしていききたい。

### 第一三共跡地の開発

**問** 土地利用促進について支援を行うとしているが、進展状況はどうか。

**答** 現在の土地区分は「工業用地」の規制を受けている。本市の活性化や発展につながる魅力的な事業計画があれば、規制を緩和できる開発整備促進区に指定することも事業者へ伝えている。



### 総合体育館のアクセス道路

**問** 主要道路との動線や周辺道路の渋滞予想は調査されているか。

**答** 検証結果では、平日では周辺道路や交差点への影響はほとんどない。土日には年5回程度開催される大会などで朝夕交通集中が予想されるので、案内看板や北側道路からの侵入、主催者による交通誘導を考えていきたい。

